

Active 2-Way Coaxial Nearfield Monitor

MADE IN GERMANY

KS digital C-Referenceシリーズは10年間にわたって多くのスタジオで採用されてきたCoaxシリーズの後継機種です。特許技術のFIRTEC DSPにより、歪みやリニアリティなどの性能が最適化されました。これは世界初のリニアフェイズコンパクトモニターであり、すべての楽器をステレオイメージで表現することを想定しています。

〈新開発の8インチ同軸ユニット〉

完全新開発の2-Way同軸カーボンファイバーユニットは最高のサウンドパフォーマンスと、限界まで低歪みで最大のトーンニュートラル性を提供します。

〈新デザインのスチール製ハウジング〉

新設計のスチール製のハウジングはコンパクトでありながら内部の容積を最大限に確保し、最適な安定性と最大限の音量を実現しました。これにより音像を正しく、バランスよく保つことができます。また、リアバスレフポートの特殊な形状により、聴感上の空気の乱れを防ぎます。



〈特許技術 FIRテクノロジー〉



FIRTEC(有限インパルス応答テクノロジー)はすべてのKSDラウドスピーカーに採用されています。この技術により、音楽信号が正しい時間、位相、音色で再生されることを保証します。内蔵DSPはシャーシ、エレクトロニクス、キャビネット形状など、ラウドスピーカーの物理モデルを実行します。モデルのパラメータは、シャーシ、エレクトロニクス、アンプなどの使用部品の公差や、キャビネットのエッジの音響現象まで考慮し、実際のラウドスピーカーの測定によって生成されます。

FIRTECフィルタリング技術によるFPGAベースの信号処理の最大の特徴は、振幅周波数特性だけでなく、位相特性もリニアライズすることです。

つまり、FIRTECプロセスでは、音楽を正しい時間構造のまま再生します。

〈専用リモコンKSD-RC (別売)〉

C8-ReferenceはオプションのKSD-RCリモコンを使用することで6つのパラメトリックフィルター、ディレイ、ゲインなどをリスニングポジションから簡単に調整できます。さらに、KSD-RCのロータリー・コントロールにより、セットアップ・スピーカーのマスター・ボリュームを簡単に調整することができます。これは、外部プリアンプを使用せずに複数のスピーカーの音量を同じ音圧レベルにコントロールしたい場合に特に便利です。



C8-Referenceはフロントパネルをチェリーウッド/ブラックの2種類から選択することができます。

Cherry



Black



SPECIFICATIONS

構造	2WAY 同軸構造
AD/DAコンバーター	24 bit $\Sigma \Delta$ 変調 64倍オーバーサンプリング
レイテンシ(A-D-Aリニアフェイズ)	3 ms
入力	アナログXLR - バランス入力 +4dB(V)
入力インピーダンス	20 k Ω
最大出力レベル	116 dB SPL (1m)
DSP	FIRTEC™イコライゼーション FIRクロスオーバー, リミッター, 6 User-EQ
クロスオーバー周波数	1,300 Hz
スピーカーユニット	1 inch ツィーター, 8 inch ベース/ミッドドライバー (カーボンファイバーコーン)
内蔵アンプ	クラスDアンプ 50 W / 175 W ピーク
最大出力	250 W
リモートコントロール	KSD-RC(別売)(有線接続)
周波数帯域	38 – 22,000 Hz (+/- 3 dB)
電源	115 V AC
アイドル時消費電力	3 W
外形寸法 (W×H×D)	240 x 290 x 310 mm, 高さ330 mm (スタンド込み)
重量	12 kg
テーブルスタンド	付属